

日本マクドナルド 新サービス 「パーク&ゴー」全国約250店舗で展開～ スマホ注文&決済 → 店舗駐車場で受け取り～

日本マクドナルドは、利用客の多様なニーズにさらに寄り添った快適な店舗体験を提供する「未来型店舗体験」の一環として、「モバイルオーダー」で注文の商品を車に乗ったまま店舗の駐車場で受け取れる新サービス「パーク&ゴー」を5月より導入。現在、全国の約250店舗で展開している。

「パーク&ゴー」は、事前に自宅などでスマートフォンから「モバイルオーダー」にて商品選択まで実施し、車で店舗の駐車場に到着後、「駐車場番号」を入力してキャッシュレス決済を完了させると、クルーができたての商品を利用客の車まで届けるサービス（店舗の駐車場に到着してから「モバイルオー

ダー」を開始し、「パーク&ゴー」を利用することも可能）。通常のドライブスルーのレーンに入る必要はなく、また車から降りる必要もないため、より便利に商品の持ち帰りが可能となる。マクドナルドでの商品購入の時間を短縮したい方をはじめ、子供連れのファミリー、車の乗り降りに一手間が必要な方なども利用しやすいサービスといえる。

同サービスは、今後も導入をさらに進め、2020年末までに約300店舗での利用開始を目指していく。

なお、「パーク&ゴー」は5月から導入しているが、同サービスの告知・宣伝を余り実施していないため、導入の効果に関しては現状では出ておらず、今後積極的に展開していくという。

【未来型店舗体験】

「モバイルオーダー」 実施店舗数：約2,770店舗（6月12日現在）

来店前にスマートフォンのアプリで商品の注文を完了でき、来店時に受け取り方法を選択しアプリ上で決済をするだけで、商品が受け取れるサービス。注文の際にゆっくりと時間をかけて好きな商品を選び、店舗で注文の列に並ばずスピーディーに商品を受け取ることも可能となる。なお、決済方法は「クレジットカード」もしくは「LINE Pay 決済」となっている。

「おもてなしリーダー」 実施店舗数：約1,470店舗（6月12日現在）

主に客席や注文カウンター・商品の受け取りカウンターの周りで、来店から退店までの利用客のおもてなしを専門に行うスタッフ。利用客の困り事をサポートすることに加え、混雑時の案内や質問への対応、利用客とのちょっとした会話や関わりなどを通じ、各利用客にマクドナルドで過ごす時間を、より快適で楽しく感じてもらうための一役を担う。なお、現在は新型コロナウイルスの感染防止のため一時的に休止している店舗がある。

「テーブルデリバリー」 実施店舗数：約1,900店舗（6月12日現在）

注文カウンターで支払いが終了した利用客に、番号プレートを持って席で待ってもらい、クルーがその利用客の食事を届けるサービス。子供連れで手荷物が多い方や、傘を持った方はもちろん、何も荷物が無い方も利用できる。また、席から「モバイルオーダー」で注文すると、指定の席までクルーが商品を届けてくれる。なお、現在は新型コロナウイルスの感染防止のため一時的に休止している店舗がある。

Food Navigation 年間利用会員様 募集のご案内

惣菜



惣菜売場でのポイントは弁当。弁当類は平心静かで展開され、弁当の盛り付けに特に力を入れているという。百貨店の商品の盛り付けを目指し、ボリュームを出しつつ、豪華に見得るように、品目や色合いなども工夫されている。

米飯



「赤魚の柏漬弁当」
「季節の彩りはるき弁当」
「豚肉アスパラチーズ弁当」
「厚切り鮭弁当」
「アツフライ」
「あゆの塩焼」

惣菜

「鮮度感」のある情報を・・・

ヨークベニマル矢野目店オープン当日、ヨークベニマルの大高善興社長（代表取締役社長 兼 COO、セブン&アイ HLD. 取締役）は震災後1年の東北エリア、自社について次のようにコメントした。

■3.11以降の変化
東北エリアを見てみると、3.11大震災以降の購買行動が変わってきたように見える。一つは高齢化、年金、社会保障に関する不安から、1円でも安くという節約志向にある。もう一方では、同じ買い物をするのであれば、商品を吟味して安全・安心など、価値のあるものを買うというニーズが一段と高まっており、大きく二極化してきたといえる。どっちつかずの商品やサービスは消え行く傾向にあるようだ。自分達のターゲットとコンセプトを明確にし、お客様を創造している。

も好調なセブンイレブンのマネジメント力などをもっと学ぶべきであると思っている。

■セブンプレミアム商品について
セブンプレミアム商品の開発には、明確な目標や志、コンセプトが必要。これからはカテゴリー毎に「コア」商品を作らなくては生き残れない。セブンプレミアムシリーズに関してはリピーターが増えており、特にゴールドシリーズに関しては、月を追うごとに増えている。価格は安くはないが支持は高い。大事なのはベーシックな商品でリピーターをしっかり作っていくこと。珍しいものを作るより、基本の商品で多くの支持を集めていくことが大切。

■SMにとってのPB
我々の販売の最大のプライベートブランドは野菜であり、鮮魚であり、精肉であり、デリカテッセンである。そこにデリーや加工、セブンプレミアムセブンプレミアム商品の開発には、明確な目標や志、コンセプトが必要。これからはカテゴリー毎に「コア」商品を作らなくては生き残れない。セブンプレミアムシリーズに関してはリピーターが増えており、特にゴールドシリーズに関しては、月を追うごとに増えている。価格は安くはないが支持は高い。大事なのはベーシックな商品でリピーターをしっかり作っていくこと。珍しいものを作るより、基本の商品で多くの支持を集めていくことが大切。

東北エリアを見てみると、3.11大震災以降の購買行動が変わってきたように見える。一つは高齢化、年金、社会保障に関する不安から、1円でも安くという節約志向にある。もう一方では、同じ買い物をするのであれば、商品を吟味して安全

「ヤオコー川越的場店」オープン
ヤオコー進化を象徴 新フラッグシップ店

◀▲上記記事は過去掲載記事例です。

■『Food Navigation』とは・・・

スーパーマーケットの新店をはじめ、コンビニや一部外食など、惣菜を中心に生鮮部門などもレポートする Web 閲覧媒体です。特に惣菜においては、各バイヤーのコメントなど鮮度感のある情報を提供しております。

■年間サービス利用料金

年間サービス利用料：90,900円+税（税込 99,990円） ※こちらは小売業様価格となります。

■ご利用にあたって

- ※当サービス利用申込企業様は当サービス「利用規約」を承諾したものとします。
- ※当サービスでは、会員様が安全にご利用頂けるよう暗号化ファイル（FinalCode システム）での提供をしております。FinalCode の動作環境としては、OS は Windows7 以降、Web ブラウザーは Internet Explorer 10、11、Microsoft Edge となっております。※ JavaScript 使用 ※ Cookie 使用。
- ※また、当サービスは契約企業内のみでの利用となっており、営業手段としての利用は禁止しております。

《 入 会 申 込 書 》

株式会社フードナビゲーションジャパン 担当：小池 宛

FAX. 048-424-5547 TEL. 048-424-5546

携帯：090-2545-4724

E-mail: info@foodnavigation.com

申込日： 年 月 日（ 年 月より利用開始）

『Food Navigation』利用規約を承諾し、年間利用に申し込みます。 ※左空欄にチェックを入れて下さい。

配信先担当者	企業名	〒	連絡先	TEL:
	住所 部署 役職 氏名		情報配信先	FAX: E-mail:
請求先	請求書送付先 担当者 部署・ 役職・氏名		連絡先	TEL: FAX: